

NEWS RELEASE

2024 年 11 月 18 日

株式会社ブロードバンドセキュリティ

セキュリティ人材不足を見据え、BBSec と NTT テクノクロスが AI 技術で実証実験開始

～信頼度を高め、MSS のサービス品質を飛躍的に向上させる取り組み開始～

株式会社ブロードバンドセキュリティ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：滝澤 貴志、以下 BBSec）は、NTT テクノクロス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡 敦子、以下 NTT テクノクロス）と共同で、マネージドセキュリティサービスⁱ（MSS）向けの AI 技術に関する実証実験を開始いたしました。

【実証実験の背景】

昨今、サイバー攻撃の高度化・多様化が進む中で、企業は迅速かつ正確なセキュリティ対応が求められています。従来の人によるリスク判定は、人的リソースの問題や対応の遅れ等が課題とされてきました。このような問題の解消に AI 技術の活用が注目されており、セキュリティの自動化や効率化が業界全体で急速に進んでいます。

【実証実験の概要】

本実証実験では、NTT ネットワークイノベーションセンタが開発した「確からしさ評価 AI（False-aware AI：FAI）」と、オープンソースの機械学習ライブラリ「scikit-learn」を活用し、AI による「確信度」に基づいた自動判断と、セキュリティ専門家による判断を組み合わせることで、MSS のサービス品質を飛躍的に高めることを目的とします。

実験に際し、NTT テクノクロスにて新たに学習プログラムを開発し、評価作業は BBSec と NTT テクノクロスで実施します。AI の「確信度」が高い場合には AI による自動判断を優先し、確信度が低い場合には専門家の判断を加えることで、より柔軟かつ精度の高いセキュリティ対応を実現します。

BBSec は 2000 年の創業以来、「便利で安全なネットワーク社会を創造する」をビジョンとし、「お客様の情報資産を守り成長を支援する」「高度な専門知識とサービスをわかりやすく提供する」を企業価値として活動してまいりました。また、「技術的な成長が指数関数的に続く中で、人工知能が人間の知能を大幅に凌駕する時点」であるシンギュラリティについて、本格的な転換の到来（プレシンギュラリティ）を 2030 年と予測し、来るべき転換点に向けて Vision2030 を定めております。

その「Vision2030」の実現に向けた「Action 2024」において、1. 新規事業への参入と収益化、2. 成長のための人的資本への積極的投資、3. 既存事業の継続的拡大と利益率向上の3つを掲げており、今回の実証実験は1. に該当するものです。特に AI 技術の導入によりセキュリティ対応の迅速化と精度向上を実現し、より信頼性の高いサービスを提供したいと考えております。今後も最先端の技術を活用し、便利で安全なネットワーク社会の創造に取り組んでまいります。

1 | 新規事業への参入と収益化



サプライチェーンを狙った攻撃



社会インフラを狙った攻撃



AI時代のセキュリティ

2 | 成長のための人的資本への積極的投資



採用と安定



教育と成長



成果と報酬

3 | 既存事業の継続的拡大と利益率向上



コンサルティング機能強化



業種別ソリューション強化



海外セキュリティガバナンス強化

【BBSec について】

BBSec は、2000 年創業のトータルセキュリティ・サービスプロバイダーです。現状の可視化や診断から事故発生時の対応、24 時間/365 日体制での運用まで、フルラインアップのサービスを提供しています。高い技術力と豊富な経験、幅広い情報収集力を生かし、「サプライチェーンを狙った攻撃」「社会インフラを狙った攻撃」「AI 時代のセキュリティ」を解決すべき社会課題ととらえ、より多くのお客様を悪意ある攻撃者から守ることで、「便利で安全なネットワーク社会を創造する」というビジョンを実現します。

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社ブロードバンドセキュリティ 経営企画部

TEL：03-5338-7430

E-mail：press@bbsec.co.jp

ⁱ 企業や団体がセキュリティ対策として構築したセキュリティシステムの運用管理を外部のサービス事業者に出スーシングするサービス